

《藤里町は平成25年11月1日で町制施行50周年を迎えます》

◆藤里町誕生当時を振り返ろう！

町制施行となり藤里町となった翌年、町の代表的な伝統芸能である「藤琴豊作踊り(志茂若・上若)」が県の無形文化財に指定されました。

# まちのできごと

## 寒い冬も元気いっぱい

### 幼稚園雪あそび

1月27日、藤里小学校グラウンドで幼稚園の雪遊びが行われました。

この日は、天候に恵まれ穏やかな一日となり、参加した園児と保護者は、地区ごとのチームに分かれて行った様々なアトラクションで充実した触れ合いの時間を過ごし、たくさん笑顔と笑い声で溢れていました。



次もじゃんけん勝つぞ～！

## 鬼は外！福は内！

### 幼稚園・保育園で豆まき

2月1日、一足早い節分の豆まきが、藤里幼稚園と藤里保育園で行われました。関係者らが扮する赤鬼と青鬼の登場に、必死に豆を投げつける子や恐ろしさのあまり泣き出してしまう子など様々でしたが、みんな元気いっぱいに豆まきを楽しみました。

## 第35回町民スキー大会

### 日頃の成果を競う

2月3日、藤里スキークラブ(加藤十会長)主催の第35回町民スキー大会が町営スキー場において開催されました。

町民スキー大会は、冬季間の健康づくりとスキー愛好者の交流や技術向上などを狙いとして毎年開催されており、大回転競技や雪中の宝探しなどが行われ、幼稚園児から往年のベテラン選手まで約50名が参加しました。

この日は、時おり吹雪にみまわれる悪天候となりましたが、選手たちは果敢にコースを滑り降り技とスピードを競い合いました。



鬼をやっつけるぞ～！



金棒をとっちゃった

※大会結果は、藤里町ホームページ「新着情報」に掲載していますのでご覧ください。

## 労をねぎらい

### 和友教室で針供養

2月8日、総合開発センターにおいて、町公民館が開設している和友教室の受講生らによる「針供養」が行われました。この日は、和友教室の講師と受講生、公民館職員が出席。風習に従い、豆腐に使い古した針を刺した後、手を合わせて1年間の針の労をねぎらいました。



ベテランの技がキラリ☆



1年間お疲れ様でした